

KIS 国際物流ニュース！ (2020年11月号)

国際物流業務に役立つ 最新情報をお届け！

国際事情、行政、システム、導入事例、多彩な情報からピックアップ



「デジタル・インド」インド政府の取組とインターネット普及率

総務省のHPで日本のスマホやインターネットの普及状況を見ると約1億7,357万加入（2017年度）。WHOが発表した2020年版の世界保健統計（World Health Statistics）によると日本は1億2,720万人とのことで、割り算すると国民一人当たり1.36契約となります。

世界保健統計で10億人を超えている国は中国とインドのみ（日本は10位）。そのインドが今、デジタル化を推進しています。インターネット契約者数は7.2億人（2019年）とのこと。単純比較はできませんが、インドの人口は13億5,264万人ですので、率では二人に一人という感じです。インターネット接続はスマホからのアクセスが大半のようで、安価な端末と世界最安値水準の通信料金により急速に普及しています（5年前でも2億7千万契約あり、いまだ増加中）。インターネットの利用で最も多いのはSNS、次いで音楽や映画の視聴です。配車アプリはバイクタクシーやオートリクシャー（三輪タクシー）でも利用でき、都市部では日常利用されるインフラになっているようです。ECサイトも徐々に普及しており、EC化率（小売売上高全体に占めるECの割合）は5%（2020年予測）となり、日本の6.8%（経産省2019年）に近づきつつあります。

とはいえ現金決済がまだまだ主流で、インターネット上での支払いは電子決済が主流になりつつありますが、実店舗での支払は依然として現金が多くを占めています。

インド政府はデジタル化を推進しており、2015年から始まった「デジタル・インド」政策の狙いは様々な行政サービス窓口の改善。なかでもJAMトリニティ（三位一体）事業と呼ばれる「銀行口座」（Jan Dhan Yojana）を開設してもらい、「国民ID制度」（Aadhaar）を紐づけ、「携帯電話でアクセス」（Mobile）できることで、一体的活用による生活保障支給インフラに力を入れています。社会保障給付金・補助金を受給者に直接給付することが実現し、これにより新型コロナ対策として低所得の女性2億人に現金給付を迅速に実施したそうです。

最近では医療ID構想として、それは国民に医療IDを付与し、医療情報とリンクさせ、本人同意のもと病院や医師と共有する仕組みです。インドではインターネットの絶対数としての契約者数は多いですが、契約率は低く、逆に成長余地がまだまだ多いということ。中印関係もあり、中国IT企業にかわり欧米の有力IT企業が投資を加速しています。

日本ではマイナポイントやGo Toキャンペーンでポイント付与や脱ハンコのための法律や業務の見直し等取組みが続いていますが、やはり社会保障や医療制度といった国民がダイレクトに影響を受けることを政府として取り組み、一気にデジタル化し取組を継続していかなければと思います。デジタル庁がその役割を担うのでしょうか、きっと。

KIS 国際物流ニュース！（2020年11月号）

国際物流業務に役立つ 最新情報をお届け！

国際事情、行政、システム、導入事例、多彩な情報からピックアップ



【ウェブセミナー】 Forwarder-PRO 新商品発表会 第二部の配信

発表会というオンラインで開催した「Forwarder-PRO 商品発表会」をウェビナー形式でお届けします。

配信するのは、Forwarder-PRO 新商品に関するセッションです（発表会は基調講演と新商品に関するセッションの二部構成でした）。参加いただけなかった方にもお伝えしたい内容です。ぜひご視聴ください。

また当日ご参加いただきましたが、再確認したいといった方もご視聴いただければと思います。

概要 : Forwarder-PRO 新商品の概要

配信日 : 2020年11月25日（水）

申込み : 第1回（13:30~14:30）

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_JeuNJKedQTmqBS7p135YAQ

: 第2回（16:00-17:00）

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ikUU_zjTS-mMI_9tzCi5FQ

詳細 : 弊社HPのイベントページ <https://www.kisnet.co.jp/event/1576/>

こちらのページの「申込」からもご登録いただけます。

【御礼】 Forwarder-PRO 新商品発表会

海貨・通関業務システム「Forwarder-PRO」の新商品発表会を開催致しました。

多くのお客様にご来場いただきまして、誠に有難うございました。

発表会に関して、日本海事新聞社様の日本海事新聞、海事プレス社様の日刊CARGOに記事掲載いただきました。

（有料会員記事のため記事閲覧は有料会員あるいは有料プランにお申込みをお願いします。）

日本海事新聞 電子版 9/25 「関西総合システム、通関・海貨向けソリューション、来年4月に最新版」

<https://www.jmd.co.jp/article.php?no=260983>

日刊CARGO 電子版 10/16 「関西総合システム・新商品発表会 海貨・通関システムにテレワーク機能」

<http://www.daily-cargo.com/new/news/142288/>